

七、亦い前より引延可也。たやうてあり。  
協定は、次ニ以、内定あり。事あるより、一重なるたる者十二名  
を換束して、半議取りつめ、こはよの音のあらし、此

十二年八月十日  
~~三~~ した快一夫

村松とくろ工場の社業に關する件し。

今般、同半議用又工場の防中たも、半議用には防  
かゝる者たよりたえ、而かも要領を得ず。

大伴の情報は、同工場機工中、~~是~~硬(廿四立

名)軟(五立名)二此に分れ、相争つ、其もか、故言答、眼の言ふ

と云ふいふは、硬派職工。一は換束するは、軟派

と云ふ有族たは、全硬派職工。ト云ふなり。軟

化するなり。と云ふし丹なり。

而して、半派別と云ふ、多うくの時日を後了せ、機工

限、可全部軟化し、其工もたし、硬派機

工の争も中工も、其の二派、硬派は、此の

少めを、世間のあり。